※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１８

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	3	２年次	MY WAY English Communication Ⅱ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語コミュニケーションⅡの授業は、「読むこと」、「聞くこと」、「話すこと」、そして「書くこと」の力をバランスよく伸ばし、英語で他者とコミュニケーションをとる「素地」を作ることを目標にしています。そのため、ある文章を読み、その大意をつかんだ後に、その内容を要約してそれを発表したり、お互いに感想を述べたりするなど、Reading や Listening にとどまらず、Writing や Speaking の活動を様々な形で行います。もちろん教科書を理解するために必要な語彙を増やしたり、文法事項の確認も適宜行います。この授業を通して、「英語」で他者の考えを適切に理解し、そして自分の考えを相手にわかりやすく発信することを学んでいきましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・短い簡単なメッセージやアナウンスを聞いて、自分に必要な情報を聞き取ることができる。 ・身近なトピックに関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、身近な出来事に関する短い説明を聞き、要点を理解することができる。	・日常的な内容に関する具体的な事柄について書かれたものを読み、必要な情報を読み取ることができる。 ・簡単な語や表現で書かれた短い物語を読み、あらすじを理解することができる。 ・身近なトピックに関して簡単な語句や表現を用いて書かれた短い説明や手紙を読み、概要や要点を理解することができる。	・日常的な事柄や自分のこと、身の回りのことについて、簡単なやりとりをすることができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、会話に参加することができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語や表現を用いて意見交換をすることができる。	・身近な事柄や出来事について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、簡単な説明をすることができる。 ・身近なトピックについて、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。	・自分が必要とする事柄について、簡単な語句や表現を用いてメモやメッセージなどを書くことができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語句や表現や用いて、短い説明文を書くことができる。 ・聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて意見や感想を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 Dances Around the World Lesson 2 Katsura Sunshine－Making the World Laugh	聞くこと	a: 対話を聞き取るために必要となる、相づちをうつ表現の果たす役割を理解している。 b: 対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えている。	リスニングテスト
			c: 対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		読むこと	a: 文章を読み取るために必要となる、SVO(O=that/what 節)、SVO(O=if/whether 節)、SVO1O2(O2=if/that/what 節)を用いた文構造・形式主語の it、形式目的語の it を用いた文構造について理解している。 b: レポートやインタビューのスクリプトを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。	定期考査 （リーディング）
			c: レポートやインタビューのスクリプトを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしたり、概要や要点、詳細を捉えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		話すこと （発表）	a: 話して伝えるために必要となる、多様な語句や文を理解している。 b: グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えている。	スピーキングテスト
			c: グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		書くこと	a: 理由や根拠とともに詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: 読んで得られた情報などを活用しながら、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えている。	定期考査 （ライティング）
			c: 読んで得られた情報などを活用しながら、理由や根拠とともに主体的に詳しく書いて伝えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
	中間考査			
	Lesson 3 Living with Nature－Takita Asuka's Journey Lesson 4 Sesame Street	聞くこと	a: 対話を聞き取るために必要となる、心配する表現の果たす役割を理解している。 b: 対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えている。	リスニングテスト
			c: 対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		読むこと	a: 文章を読み取るために必要となる、現在完了形、現在完了進行形、過去完了形、過去完了進行形を用いた文構造について理解している。 b: 講演のスクリプトを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。	定期考査 （リーディング）

※令和４年度以降入学生用

			c: 講演のスクリプトを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしたり、概要や要点、詳細を捉えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		話すこと（やり取り）	a: 絶滅の危機にある動植物の現状について、対話を行うために必要となる、心配する表現の意味や働きを理解している。 b: 絶滅の危機にある動植物の現状について、多様な語句や文を用いて、考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	スピーキングテスト
			c: 絶滅の危機にある動植物の現状について、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしたりしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		書くこと	a: 詳しく書いて伝えるために必要となる、多様な語句や文を理解している。 b: 読んで得られた情報などを活用しながら、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えている。	定期考査（ライティング）
			c: 読んで得られた情報などを活用しながら、理由や根拠とともに主体的に詳しく書いて伝えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
	期末考査			
２学期	Lesson 5 From Landmines to Herbs Lesson 6 Murals－The Power of Public Art	聞くこと	a: 対話を聞き取るために必要となる、提案する表現の果たす役割を理解している。 b: 対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えている。	リスニングテスト
			c: 対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		読むこと	a: 文章を読み取るために必要となる、関係代名詞、前置詞＋関係代名詞、関係代名詞・関係副詞の非制限用法を用いた文構造・助動詞(過去形)、助動詞＋have＋過去分詞、完了不定詞を用いた文構造について理解している。 b: 雑誌記事やレポートを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。	定期考査（リーディング）
			c: 雑誌記事やレポートを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしたり、概要や要点、詳細を捉えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		話すこと（発表）	a: 話して伝えるために必要となる、関係代名詞や前置詞＋関係代名詞、関係代名詞の非制限用法を理解している。 b: グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えている。	スピーキングテスト
			c: グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		書くこと	a: 詳しく書いて伝えるために必要となる、関係副詞の非制限用法・助動詞＋have＋過去分詞を理解している。 b: 読んで得られた情報などを活用しながら、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えている。	定期考査（ライティング）
			c: 読んで得られた情報などを活用しながら、理由や根拠とともに主体的に詳しく書いて伝えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
	中間考査			
	Lesson 7 "Englishes" in the World Lesson 8 Deepika Kurup —The Science Behind Clean Water	聞くこと	a: 対話を聞き取るために必要となる、 助言する表現の果たす役割を理解している。 b: 対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えている。	リスニングテスト
			c: 対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		読むこと	a: 文章を読み取るために必要となる、分詞構文、受け身・完了形の分詞構文、付帯状況 with を用いた文構造・仮定法過去・過去完了、if を使わない仮定法、no matter＋疑問詞を用いた文構造について理解している。 b: レクチャーやインタビューのスクリプトを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。	定期考査（リーディング）

※令和４年度以降入学生用

			c: レクチャーやインタビューのスクリプトを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしたり、概要や要点、詳細を捉えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		話すこと（やり取り）	a: 楽しみながらできる英語の学習方法について、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。 b: 楽しみながらできる英語の学習方法について、多様な語句や文を用いて、考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	スピーキングテスト
			c: 楽しみながらできる英語の学習方法について、多様な語句や文を用いて、主体的に考えを詳しく話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしたりしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		書くこと	a: 詳しく書いて伝えるために必要となる、付帯状況 with・no matter＋疑問詞を理解している。 b: 読んで得られた情報などを活用しながら、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えている。	定期考査（ライティング）
			c: 読んで得られた情報などを活用しながら、理由や根拠とともに主体的に詳しく書いて伝えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
	期末考査			
３学期	Lesson 9 The World's Poorest President Lesson 10 Living in an E-Society―The Pros and Cons	聞くこと	a: 対話を聞き取るために必要となる、共感する表現の果たす役割を理解している。 b: 対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えている。	リスニングテスト
			c: 対話の概要や要点、話の展開を、ワークシートを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		読むこと	a: 文章を読み取るために必要となる、同格の that 節、強調構文、倒置、省略を用いた文構造について理解している。 b: 記事を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。	定期考査（リーディング）
			c: 記事を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしたり、概要や要点、詳細を捉えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		話すこと（発表）	a: 話して伝えるために必要となる、省略や強調構文を理解している。 b: 紹介したい幸せを感じるときについて、その説明や強調したいことなどを、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えている。	スピーキングテスト
			c: 紹介したい幸せを感じるときについて、その説明や強調したいことなどを、グループで話し合った内容を基に詳しく話して伝えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
		書くこと	a: 詳しく書いて伝えるために必要となる、no matter＋疑問詞を理解している。 b: 自分の意見について、読んで得られた情報などを活用しながら、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えている。	定期考査（ライティング）
			c: 自分の意見について、読んで得られた情報などを活用しながら、理由や根拠とともに主体的に詳しく書いて伝えようとしている。	ノートの内容、授業中の発言、自己評価や相互評価
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度